

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	岡田
	全体計画			経費区分	-	内線	3139
事務事業名	4042 広聴広報事業						
所 属	050200 総務部・政策推進課						
施 策	17024000 情報発信、広聴・広報の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020109 総務費・総務管理費・企画費					
	事業	030000 広聴広報事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域づくり市民会議など意見を聴く機会をつくり、市民の声を行政運営に生かす。 共創・協働でまちづくりを進めるため、行政の情報を早く、正確に市民に伝える。				市広報誌の発行 ホームページ、SNS等を活用しての情報発信 職員向けの広報研修会等の開催 広報車でより広範囲にアナウンス(車載用スピーカーの充実)			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
記者会見やプレスリリースによるパブリシティの充実。さらに広報須坂やホームページ、SNS、FMぜんこうじ、メールマガジンなど広報に有効な媒体を活用した情報発信と併せて動画を有効に活用した。	LINEを導入して情報発信し、フェイスブック・ツイッターによる配信も引き続き行っていく。また、広報須坂は写真を用いたビジュアルにも力を注ぎ、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めていく。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
LINE、フェイスブック・ツイッターによる配信も引き続き行っていく。また、広報須坂は写真を用いたビジュアルにも力を注ぎ、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めていく。	LINE、フェイスブック・ツイッターによる配信も引き続き行っていく。また、広報須坂は写真を用いたビジュアルにも力を注ぎ、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めていく。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
LINE、フェイスブック・ツイッターによる配信も引き続き行っていく。また、広報須坂は写真を用いたビジュアルにも力を注ぎ、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めていく。	LINE、フェイスブック・ツイッターによる配信も引き続き行っていく。また、広報須坂は写真を用いたビジュアルにも力を注ぎ、読みやすく親しみやすい紙面づくりに努めていく。

指標名						単位	人
算式							
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
	実績						
指標選定の理由	市公式フェイスブックを見た人の数（人）						
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	件
算式							
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
	実績						
指標選定の理由	市公式ツイッターを見た人の数（人）						
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式							
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		19,356	21,763
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	749	691
一般財源		18,607	21,072
人員数 (人)	正規職員	2.7	2.5
	嘱託職員	0.5	0.5
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	18,813.6	17,420.0
	嘱託職員	1,574.5	1,574.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	20,388.1	18,994.5
市民一人当たりの経費		0.8	0.8
総額		39,744.1	40,757.5

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	30	市報モニター謝礼30
10節 需用費	9,131	広報須坂印刷9,131、季刊イベントチラシ印刷0
12節 委託費	6,626	FMぜんこうじCM放送委託2,508、ホームページ保守3,012、その他1,106
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	84	長野県世論調査協会負担金60、広報協会負担金24
その他	3,485	広告料132、郵便料332、市報編集用機器賃借料136、その他2,885

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	36	市報モニター謝礼36
10節 需用費	9,780	広報須坂印刷9,272、季刊イベントチラシ印刷428、記者会見用バックパネル80
12節 委託費	7,265	FMぜんこうじCM放送委託2,508、ホームページ保守3,171、メール配信システム移行924、その他662
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,040	広報協会負担金24、長野県市町村自治振興組合LINE共同調達負担金1,040
その他	3,642	広告料200、郵便料420、市報編集用機器賃借料136、その他2,927

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	市民の声を聴き、市の情報を届けることは必要不可欠な事業。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	LINEの導入により、情報を伝える手段が増え、より市民の皆さんに必要な情報が伝えられる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	情報を伝えることは必要なため、コストの削減を考えつつ、情報発信していきたい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域づくり市民会議を中止せざるを得なかった。コロナ禍のためイベントなどは中止となってしまったが、コロナに対する市の取り組みなどは情報提供できた。

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>市政運営のために市民の声を聴き、市の情報を届けることは必要不可欠な事業。いかに市民に情報を届けるか、コロナ禍で制約のあるなか、いかに市民の声を集めるか、工夫しながらすすめる必要あり。</p>		<p>コロナ禍において市民会議を含む市の会議等は中止としたが、その会議等を継続するのか、市全体で見直す必要がある。広報須坂の発行は民間委託の導入を検討すべき。配布方法も併せて検討が必要。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	